

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス ピース

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

1日

法人（事業所）理念		①子どもが楽しく成長出来るように安心・安全な場所を提供します。 ②お子様とご家族が笑顔でいられるように、他機関と職員が協力・相談し支援します。						
支援方針		・将来を見据えて困りごとを減らし、自己肯定感を増やして、社会性を育みます。 ・拘りを減らし、集中力・自己コントロール力を身につけ、思考力・表現力を高めて、一人で出来るを増やすための支援を行っています。						
営業時間		9時	30分	18時	00分まで	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握(来所時に体温チェック)、食事の摂取状況や体調の聞き取りにより、生活習慣の指導をします。 ・身だしなみのチェックをし、暑さ寒さによる衣服の調節等の支援をします。 ・毎日の会話の中で、家庭での生活状況を聞き取り、睡眠不足、体調不良の原因を探り、生活リズムを整え規則正しい生活ができるよう指導します。						
	運動・感覚	・運動を療育の基本としておりますので、毎日の運動の中で順番を待つ等のルールを学び、他のお子さんとのコミュニケーション、体力増進を図ります。 ・運動で、感覚（視覚、聴覚、触覚）の発達を促す動きを取り入れています。 ・運動後の学習の時間においても、感覚の発達を促す教材を提供し支援します。						
	認知・行動	・自由時間、運動の時間、学習の時間等の時間やルールを意識させ、自分で行動し切り替えがスムーズに行えるよう支援します。 ・それぞれの設定の中で、達成出来たことを褒めて、自己肯定感を育みます。 ・一日のスケジュールを、予定表を見て自分で把握出来るよう支援します。						
	言語・コミュニケーション	・毎日の学習の中で、なぞり書き、絵カードやかるた遊び、ゲーム等で読み書きや語彙力を高められるよう支援します。 ・放課後等デイサービスにおいては、リーダー制を取り入れ、リーダーとしての話し方や仕事をすることで、コミュニケーション能力の向上を図ります。						
	人間関係・社会性	・社会性を育むために大切な、社会との関わりを学ぶため土曜日を野外活動とし、様々な場所へ出掛け様々な体験をしています。 ・社会参加に必要な知識・マナー・ルールを習得できるよう支援します。 ・児童発達支援、放課後等デイサービスの子供たちが一緒にお出かけすることで、一緒に行動する事、相手を思いやる心を育みます。						
家族支援		・毎日の療育の内容を写真付きで報告し、気になる事はすぐに相談します。 ・ご家族様からのご相談に対し、早急に対応できるよう努めています。 ・茶話会を年1回実施し、職員と家族、家族同志の連携で支援に繋がっています。			移行支援		・就学に対して、ご家族の意向を踏まえ就学先のご相談等支援します。 ・関係機関と連携し、支援体制を構築します。	
地域支援・地域連携		・学校や保育園等や関係機関との連携、情報の共有をしています。 ・地域の公共機関や福祉サービス等を利用し、地域との関係構築をしています。			職員の質の向上		・様々な外部研修の積極的な参加を推進し、資質向上に努めています。 ・内部研修も積極的に行っております。 ・他施設の見学等も行い、関わり方等の支援方法を学んでいます。	
主な行事等		・季節の行事（正月遊び、節分、ひな祭り、子どもの日、ハロウィン等の制作、クリスマス会でゲーム等の実施						